

国際環境工学部 建築デザイン学科 教育における三つの方針

学位授与方針 [学士(工学)]

■ 知識・理解

- 人間と「自然・環境」「思想・文化」「地域社会」「国際社会」「歴史」との関係性の総合的な理解、環境問題に関する正しい知識など、21世紀の市民として必要な教養を身につけている。【総合的知識・理解】
- 数学・物理・化学などの自然科学に関する基礎学力と工学全般の基礎知識を身につけている。【専門分野の知識・理解1】
- 建築学を過去から未来へ繋がる豊かな人間環境と空間形成として理解し、環境問題も含めた総合的な視点から建築学概念及び専門知識を理解している。【専門分野の知識・理解2】

■ 技能

- 地球環境に配慮した建築、地域・都市の企画、設計、施工、保全、再生などに必要な技能を身につけ、サステナブル建築・都市の実現に応用できる。【専門分野のスキル】
- 建築生産を進める上で必要なコミュニケーション技能、日本語記述技能を身につけている。【専門分野のスキル】
- 英語(読む、書く、聞く、話す)を用いて、日常生活のニーズを充足することができる。【英語力】

■ 思考・判断・表現

- 建築学に関する社会的事象に対して、国際的および持続可能性の視点から課題を抽出し、論理的な思考によって、地球環境に配慮しながら課題の解決方法を立案できる。【課題発見・分析・解決力】
- 自らの思考・判断のプロセスを適切に説明でき、国際的に活躍できる表現力を身につけている。【プレゼンテーション力】

■ 関心・意欲・態度

- 持続可能な国際社会の形成に貢献できる「アーキテクト・マインド」を獲得している。【実践力(チャレンジ力)】
- 自分自身で心身の健康の保持増進を行うことができる。【自己管理能力1】
- 「人間全般」や自分自身についての省察を深め、自らの持つ可能性を見出し、将来のキャリア構築に向けて積極的・主体的に準備行動ができる。【自己管理能力2】
- 建築技術者として社会に対して負う責任を理解している。【市民としての社会的責任・倫理観】
- 建築学を自主的・継続的に学習できる。【生涯学習力】
- 与えられた制約の下で計画的にプロジェクトをまとめ、地域や組織の中で他者と協働して進めることができる。【コミュニケーション力】

教育課程編成・実施方針

建築デザイン学科では、教育目標を達成するため、以下の方針に基づき、教育課程を編成し実施する。

- 「基盤教育科目」から32単位以上、「専門教育科目」から98単位以上を修得する。
- 「基盤教育科目」は、卒業後の生き方や社会での活躍を支える人間性・主体性・社会性の育成を目的とする科目群とする。「教養教育科目(人文・社会科目)」から16単位以上、「教養教育科目(環境科目)」から8単位以上、「外国語教育科目」から8単位以上を修得する。(詳細は別記)
- 「専門教育科目」は建築デザインおよび建築技術に関する基礎学力と実践力を獲得し、地球環境に配慮した建築・都市の創造と保全に貢献できる人材の育成を目的とする科目区分とする。「工学基礎科目」から25単位以上、「専門科目」から65単位以上、「卒業研究(卒業設計含む)」から8単位を修得する。各科目群の詳細は以下のとおりとする。
 - 工学基礎科目
1年次には工学の基礎となる数学、自然科学、情報技術に関する知識と共に、建築学の基盤となる構造、材料、環境、設計の基礎を学ぶ。必修科目を含め、25単位以上を修得する。
 - 専門科目
2年次以降で地球環境を視野に入れた建築学の専門科目を重点的に学習する。
専門科目は一級建築士試験の指定科目を包含し、その知識を高度に発展できる内容を学ぶ。
建築学の基盤をなす構造・施工・材料・環境設備・計画設計の各分野に実験、実習、演習、見学を第一義として取り入れ、建築学に必要な技能を体得する。
意思疎通を可能にするため論理的な記述力、討議等のコミュニケーション能力を養う。
必修科目を含め、65単位以上を修得する。

□ 卒業研究・卒業設計

1～4年次の講義、実験、実習、演習を通して学習した知識、技能、表現力を結集し、4年次において与えられた制約の下で卒業研究、卒業設計に取り組み、論文、作品を完成させる。

研究・設計プロジェクトを通して建築学の継続的な自己研鑽力を養い、技術者の社会的責任を自覚して「建築技術者の精神」を育む。8単位を修得する。

入学者受入れ方針

建築デザイン学科では、次のような学生を求めています。

- 明確な目標を持ち、そのための努力を惜しまず、常に自らの能力向上を図る意欲のある学生
- エネルギー・環境問題に関心を持ち、その解決のために工学を応用する意欲を持っている学生
- 高度な専門知識を有する建築技術者や一級建築士を目指すには、建築学の専門科目を学ぶ必要があるため、その基盤となる理数系の素養のある学生
- 日本語と英語を基礎としたコミュニケーション能力を持っている学生
- 誇りある建築技術者となるために必要な、責任感、倫理観を有する学生